

こども
子供のインターネットバイブル
あんない
案内いたします

さようなら、
ファラオ！



ぶん
文: Edward Hughes
え
絵: Jonathan Hay

ほんやくしゃ
翻訳者: Yuko Kajiki 監修者: Dan Ellrick
しゅつばんしゃ
出版社: Mary-Anne S.

60話の第11話

www.M1914.org

Bible for Children, PO Box 3, Winnipeg, MB R3C 2G1 Canada

まよか たにん う かぞ はなし また まよか
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。

日本語

Japanese



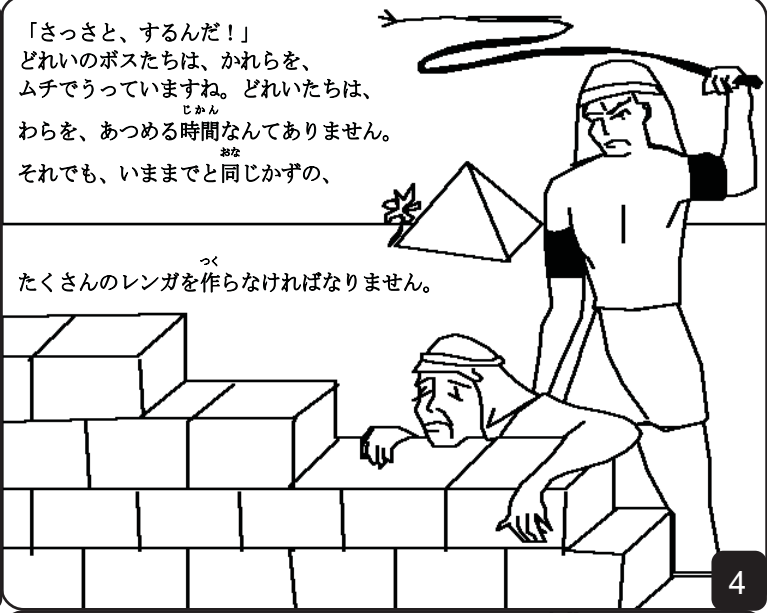
「レンガに入れるわらは、自分であつめるんだ！われわれは、これからは、もうワラを用意しないぞ。しかし、いままでと同じかずのレンガを、ちゃんと作らなければならない。わかったな。」これが、ファラオのあたらしい命れいだったのです。



3

「さっさと、するんだ！」
どれい**の**ボスたちは、かれらを、ムチでうっていますね。どれい**の**たちは、わらを、あつめる時間**なんて**ありません。それでも、いままでと同じかずの、

たくさんのレンガ**をつ**作らなければなりません。



4

人々は、
こんなに働かされるのは、
モーセとアロンのせいだと、
せめました。そこで、
モーセは、主のもとに行き、
祈りました。「ああ、主よ、
主は、あなたの民を、

まったく助けてくださらない
のですか。」こう言って、
泣きさげました。



5

そこで、神さまは、モーセとアロンを、ファラオのところに送られました。そのとき、
強い**いは**者**ファラオ**は、
神のしもべたちモーセとアロンに言いました。
「神のしるしを、

み
見せるように。」
と。すると、アロンのつえは、
へびになり、くねくねとすべるように、
すすみました。



6

「まじゅつ師をすぐに呼べ！」
ファラオは、どなりました。
エジプトのまじゅつ師たちが、
つえを、ほうり投げると、
どうなつたでしょう。かれらのつえもまた、へびになりました。ところがね、アロンのつえは、
まじゅつ師のつえを、のみこんでしまったのです。それでもまだ、ファラオは、
イスラエルの人々を、エジプトから出て行かせようとしません。



7

つぎの日のあさ、モーセとアロンは、川のところで、ファラオに会いました。そのとき、アロンが、自分のつえを川のほうにさし出しましたよ。すると、神さまは、川の水を、たちまち血にかえられたのです。それで、さかなは、みんな死んでしまいました。人々も、もう、その水をのむことは、できませんね。

けれども、ファラオは、とてもがんこでした。まだまだ、イスラエルの人々を、エジプトから、
さらせようとしません。



8

モーセは、もういちどファラオにたのみました。

「神さまの民を、エジプトから出て行かせてください。」でも、ファラオは、

またこう言いました。

「いや、だめだ。」

ってね。そこで、神さまは、

つぎの災いをおくられました。

その災いとは？

エジプトの国が、カエルだらけになってしまったことです。

すべての家、へや、オープンの中まで、カエルでいっぱい！



9

「わたしのために、祈ってくれ！神が、

カエルをおい出してくれるように。」ファラオは、たのみました。「そうしてくれるなら、

わたしはイスラエルの民を、この国から出て行かせよう。」

ところが、カエルたちがいなくなってしまうと、

どうでしょう。ファラオは、すっかり気が変わってしまったのです。やっぱり、ファラオは、

どれいたちを自由にしようとしません。



10

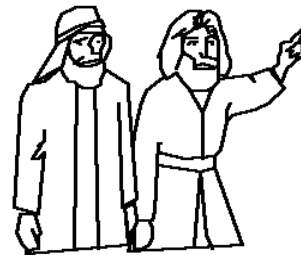
神さまは、つぎに、ものすごい数のプロという名のちいさな虫を、

おくられました。すべての人、動物は、プロにさされて、かゆくてかゆくてたまりません。けれども、ファラオは、

やっぱり神さまにこうさんしません。



11



つぎに、神さまは、たくさんのアブの群れを、おくられました。それで、エジプトの人々の馬、牛、羊などは、病

になり死んでしまいました。みんな、ひどいはれものができました。人々は、

ひどく苦しみました。それでも、やっぱりファラオは、神さまに、したがおうとしません。



12

はれもの災いのあと、神さまは、

ものすごい数のイナゴの群れを、おくられました。イナゴは、

国中のみどりの草木を、

ぜんぶ食べつくしてしまいましたよ。



13

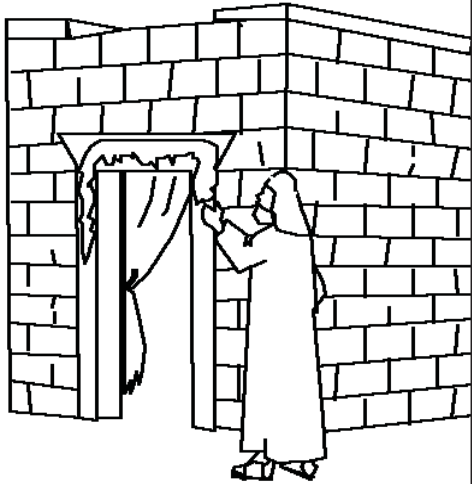
それから、神さまは、三日のあいだ、暗やみの日をおくられました。けれども、

がんこなファラオは、けっしてイスラエルの人々を、自由にしようとしません。



14

「わたしは、もうひとつの災いを、おくろう。」神さまは、このように、けいこくされました。「だいーばん目に生まれたこどもは、人の子も動物の子もみんな、ま夜中に、ころされてしまうだろう。」それから、神さまは、イスラエルの人々に、言われました。「あなたたちの一ばん目のこどもは、たすけられるだろう。もし、いり口の柱に、こども子ヒツジの血をぬれば。」



15



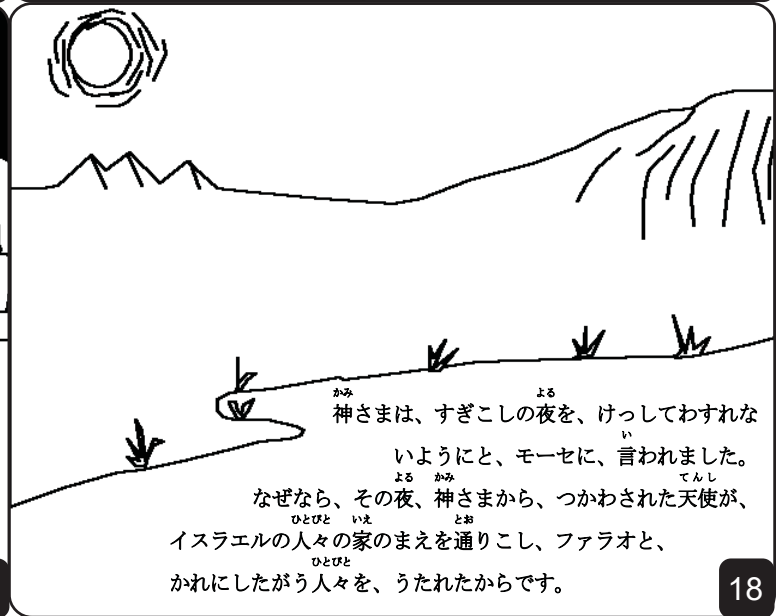
よる夜になりました。エジプト中、あちこちから、ものすごい泣きさけぶ声が、きこえます。死が、おそったのです。すくなくとも、一けん、ひとりの人が、亡くなってしまいました。

16



「おねがいで、出て行ってくれ！」ファラオは、モーセにたのみました。さっそく、モーセは、神さまの民をひきつれ、エジプトの国ざかいを、どんでんとこえて行きました。「さあ、行こう。主にならう。」と言って。

17



神さまは、すぎこしの夜を、けつしてすすなようにと、モーセに、言われました。なぜなら、その夜、神さまから、つかわされた天使が、イスラエルの人々の家のまえを通りこし、ファラオと、かれにしたがう人々を、うたれたからです。

18



エジプトに行ってから430年たつて、神さまの民は、ようやく自由となったのです。神さまは、かれらを、屋のあいだは、くもの柱で、そして夜になると、火の柱で、みちびいてくださいましたよ。

19



ところがね、ファラオは、イスラエルのどれいたちを、まだ、あきらめていなかったのです。ファラオは、またしても神さまのことは、おぼろげに忘れてしまい、それに、気も変わってしまいました。すぐに、軍たいをあつめ、どれいたちを、おいかけました。まもなく、かれらを、海とがけのところまで、おいつめてしまいました。

20

モーセは、言いました。「主が、あなたと、
たたかわれるだろう。」それから、モーセは、水のふちまで、
すすみ出て、かれのうでを、のぼしましたよ。

21



うわあ、びっくりするよう
な、すごいせきが、おこ
りました。神さまが、水を
分けられたのです。道が
できたのです。それで、
イスラエルの人々は、
そこを、ゆうゆうと
通れましたよ。

22

パッカ、パカ、パカ・・・馬にのったファラオの軍たいも、赤い海の道を、
すすんで来ますね。「ざまあみろ、われわれは、もうかれらを、つか
まえたようなものだ。」兵士たちは、そう思いましたが・・・。

そのときです。神さまは、どうなさったでしょう。
海の道をとじられてしまったのです。
「うわあ、たすけてくれー。」



23

兵士たちは、水に、のみこまれてしまいました。ファラオは、
いまやっと、わかりましたよ。イスラエルの主が、
すべての主であられるのです。



24

さようなら、ファラオ！

神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

出エジプト記

あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

詩篇 119:130

神さまは、私たちがよくないことをしたことを、していらっやいます。
神さまは、それを罪とよばれています。罪のむくい、死です。

神さまは、私たちをとても愛されたので、み子イエスさまをこの世におくってくださいまし
た。そして、イエスさまが十字架で亡くなられることによって、私たちの罪をとってくだ
さったのです。イエスさまは、よみがえられ天国へ
もどられましたね！ですから、今、神さまはあなたの罪をゆるしてくださいます。

もし、あなたがあなたの罪からはなれたいなら、神さまにこう言ってください。
愛する神さま、私は、イエスさまが私のために亡くなってくださり、よみがえって、今また
生きていらっやることを信じます。どうか、私のこころの中に入り、罪をゆるしてください
さい。それで、私は今、あたらしい命をいただくことができます。そして、いつまでも、あな
たといっしょにすることができるのです。あなたの子として、生きることができますよう、
たすけてください。アーメン

ヨハネによる福音書 3 : 16

まいにち、聖書をよみ、神さまと、おはなししましょう！

